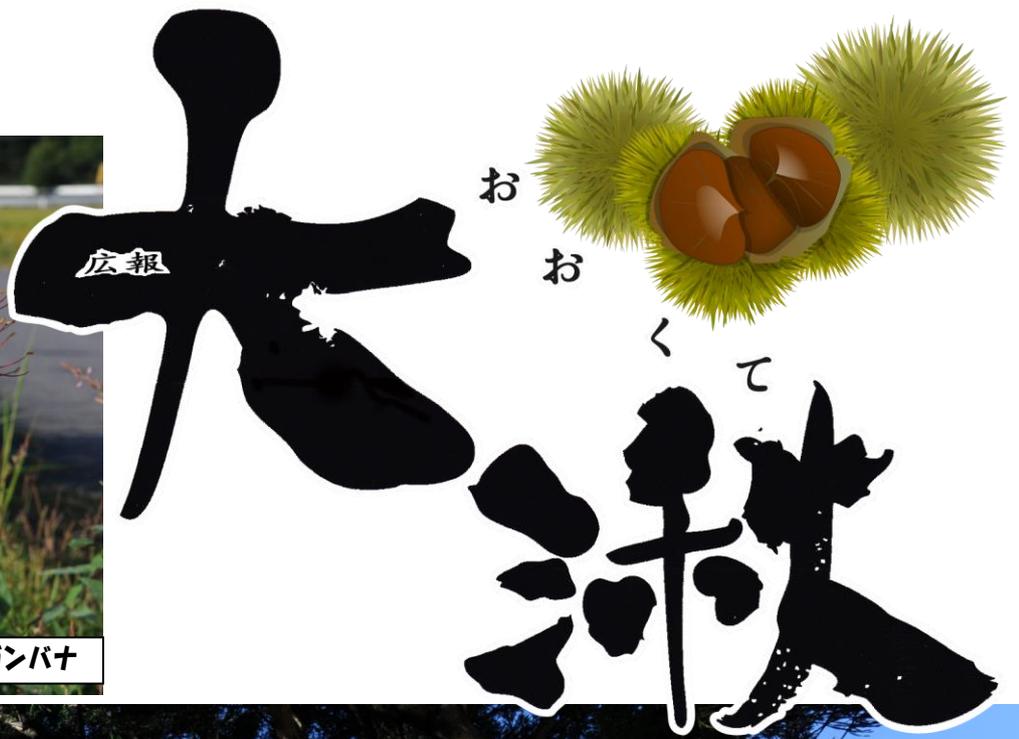


平成 29 年 10 月
第 375 号



カバープランツ植栽事業によるヒガンバナ



大しめ縄の掛け替え 9/18(月)

貫禄を増す『神明神社の大杉』

おもな内容

- ・志多ら、体育大会 … P2
- ・大湫町敬老会 … P3
- ・大杉の大しめ縄、中仙道 GC … P4
- ・丸森だより … P5

志多らミニコンサート8/27(日)

昨年は残念ながら開催出来ませんでしたが、今年は来てくれました。午前は「ワークショップ」、



午後から「ミニコンサート」と大いに盛り上がりました。

「ド〜ン ド〜ン ドドド〜ン♪」いつ観ても、聞いてもプロはすごいですね。

大湫の山々に響き渡ったプロ集団「志多ら」の太鼓。ありがとうございました。



来年もお待ちしております。



青色回転灯防犯パトロール

10月のパトロール予定者

(10/上旬)

桐井賢次、柘植 巧

(10/下旬)

奥村準蔵、三浦信之



9月19日(火)



体育大会

中学校最後の体育大会だったけど、練習中にひざを痛めてしまったので、ほとんどの競技に出ることはできなかつたけど、その分、全力で応援できたので、良かったです。

T・R

大湫町敬老会 9/10 (日)

『今年の対象者 69 人』

(S18 年 3 月生まで)

足又 : 21 人 西 : 17 人

神田 : 19 人 北 : 12 人



以前から大湫時間なるものがありまして、開催は 11 時からですが、「おまさん、元気やったかね」「やっとかめやお、去年の敬老会以来やで一年ぶりやにい」と賑やかな声が早々と聞こえてきました。皆さん、元気で笑顔が素敵な方ばかりでうれしい限りです。

37 名の対象者のご出席を頂き、和やかな会を開催することができました。



民生児童委員の山口さん・安田さんが進行を勤めました。お二人ともお疲れ様でした

安藤則通さんの「頭と手指の体操」は今年も好評でした



介護予防サポーターの安藤則通さんによる「頭と手指の体操」では、皆さん一生懸命に頭も手もそして口も動かし…頑張ってみえました。

子ども達もおじいちゃん・おばあちゃんのお祝いに駆けつけてくれました。

余興ではリ・アップ「ひよも」で披露して下さった山田町の「銭太鼓」の皆さんが出演してくださいました。

皆さん、来年もまたお会いしましょう。



私は、
〇〇の孫です
□□のひ孫です



銭太鼓の皆さん、ありがとうございました

大杉の大しめ縄づくり 9/18 (祝・月)

秋祭り(10/1)前に行われる神明神社にある大杉の大しめ縄づくり。これは、大湫にとって大切な行事です。20人からの男衆が集まり、この伝統を絶やさないようにと汗だくになりながら作業に励みます。



どの作業からも、皆さんの心意気が伝わってきますね



わらで作られた三本の縄を組み合わせさせて大しめ縄が作られていきます



見事な職人の技ともいえる手さばきとレンケープレーで立派

な大しめ縄が完成。樹齢1300年の大杉は新しいしめ縄に掛け替えてもらい、「神明・白山神社例祭」を待つばかりです。参加された皆さん、お疲れ様でした。来年もよろしくお願ひします。

毎年、寄付を
ありがとうございます

中仙道GCより
第9回チャリティ夏まつり
9月2日(土)

盛大に開催されました「チャリティ夏祭り」の売上げを、大湫町「花の森整備」のためにと寄付してくださいました。ありがとうございました。有効利用させていただきます。



丸森だより

季節が移り変って丸森も秋に入って参りました。寒かった1月の冬は器類の展示で始まり、やがてお雛様の時期。皆さまの協力で百年も昔のお人形様が飾られました。この人形はめずらしく



「そう言えば子供の頃よく見ましたよ・・・」なんて言って懐かしく思い出にふける方も沢山いらっしゃいましたね。

立派な七段飾りの中にも年代によって違いが見られ、時代の変遷がよくわかりました。

少々暖かくなり薫風の吹く頃、折紙のかわいい鯉のぼりが丸森の中で泳ぎ廻り、皆様に楽しんでいただきました。



この頃には外国の方々の訪問もどんどん増え、スタッフもドキドキ・わくわく・テンヤワンヤの時もあり、楽しい触れ合いとおもてなしも有りました。

丸森もザリガニの「ハル君」やメダカ達がスタッフ仲間に加わりました。夏休みに入ると、めだかの兄弟を見に来てくれる子供たちの賑やかな声がきこえます。

さわやかな風が吹く頃、風鈴の涼しい音色に浮かれ、丸森の中は向う側が見えない程の水引で作られた赤トンボがとび交い、とてもかわいく、来訪者を楽しませています。

丸森で一期一会に乾杯!!

中林 京子

「社会奉仕の日」作業（長寿会） 9/19（火）

大湫町の縁の下の力持ち、長寿会のみなさんが旧小学校校庭や登録文化財の森川邸、そして消防詰所他の草取り作業をして下さいました。

春の花苗植えに続き、秋は生い茂っていた雑草がきれいになくなり、お彼岸に訪れた方や「オオクテ・ツクルテ」に来町された方々にも風情豊かな大湫の秋を満喫して頂けたことでしょう。長寿会のみなさん、ありがとうございました。



生きもの語り（４）

一筋縄ではいかない「男」と「女」

「花が女か 男が蝶か」。これは歌手森進一が歌う『花と蝶』の一節。少し飛躍があります。蝶は「男」を花の「女」に妻合めあわせる役割です。雌雄のある生きものが子孫を残すには、工夫と努力がいります。一つの花におしべ（花粉）とめしべ（卵）があれば、受粉（受精）は容易。ところが卵がある雌花と花粉を付ける雄花が別々の個体にあるのは、カボチャやキュウリ。でも一つの蔓にそれぞれがありますから、まだ男女の距離は近いといえます。雄花を付ける個体と雌花を付ける個体が別々（雌雄異株）なのは、アスパラやサンショ。こちらは「男」と「女」の距離は遠い。

花粉は自力で動けませんから、ほかの力に頼らなければなりません。風力、重力もその一つ。蝶、蛾、蜂などに花粉の運搬をゆだねる場合もあります。花は媒酌人の蝶や蛾に、いわば運搬料や仲介料として蜜や花粉を提供します。蜜はエネルギーたっぷりの物質。花粉は質のよいタンパク質。ミツバチやハナアブなどでは花粉や蜜は栄養豊富な食糧。飛行機は良質のガソリンが燃料。飛ぶ蝶などは蜜が燃料。蜜が燃料として上質であることに納得できます。

花粉を提供するだけでは、花は盗られ損。でも、蝶や蜂などが花から花へと飛び回るうちに、めしべ（柱頭）に花粉が付着します。柱頭は花粉がくっつきやすいようになっているからです。動けない植物の立場からすれば、蝶などにアピールしても彼らの訪問が無ければ受粉（受精）の機会が得られません。誰でもよいから来て、という花もあれば、特定の昆虫しか蜜のある所に来させない、あるいは色や香で強く呼び寄せる仕掛けを作り、そこに到達すると昆虫の体に花粉が確実に付くような手の込んだ仕掛けを用意する花もあります。運んでくれれば誰でもよいという汎用性を捨て、特定の相手を花粉運搬者（送粉者）とする特殊化の道を選んだ花。これは確実に花粉を運んでもらえる半面、運び手（相手）に何か事故でもあれば受粉（受精）ができなくなり、自らも滅びていくわけです。特殊化は両刃の刃…。

お駄賃（運搬料）のない、だましのテクニックで昆虫（ハエや甲虫）を誘い、受粉（受精）を図る花もあります。腐った肉や魚の臭い、くさいににおいで有名なラフレシアやショクダイオウコンニャクがそれです。なかなかの知恵者。生き物の間にはまだまだわからない関係があるようです。



写真1 ラフレシア

<https://us.123rf.com/450wm/naturports/naturports1205/naturports120500272/13683988-rafflesia-keithii-the-biggest-flower-of-the-world.jpg?ver=6>



写真2 ショクダイオウコンニャク

<http://www.tbg.kahaku.go.jp/news/konnyaku/images/blog/2016/20160815-1.jpg>

「たび丸」がやって来た！

9月26日(火)夕方、草津市のマスコットキャラクター「たび丸」君が大湫宿を訪ねてくれました。なんでも、平成28年は東海道を旅して今年は9月19日から中山道を訪れているとの事。大湫公民館と丸森に寄ってくれましたよ。



たび丸とは、滋賀県草津市で主に活動する地域キャラクター。東海道と中山道の制定400年目の平成13～14年に行なわれた「草津宿場400年祭」を記念して生まれたキャラクターだよ。

*大湫宿お休み処

10月の営業は1日(日)・8日(日)・9日(月)・15日(日)・22日(日)・29日(日)です。

皆様のお越しをお待ちしておりますので、どうぞよろしくお願ひします。

☆当日(急ぎ)の予約は丸森へお願ひします。TEL：0572-63-2455

*おもだか屋『ほっか』

10月営業日 (原則)毎週金、土、日曜日

営業時間 AM10:00～PM2:00

(ただし、営業日は変更になる事もあります。)



釜戸中閉校に向けて

平成31年3月31日をもって閉校となる釜戸中学校。

大湫町・釜戸町区長会と大湫町コミュニティ推進協議会・釜戸町まちづくり推進協議会が中心となり、閉校記念事業に向けて実行委員会を発足させました。

釜戸中学校が閉校しても、継続的に地域の活動に参加しようと頑張っている中学生の皆さん。そんな生徒さん達のためにも思い出になるような閉校記念事業が出来ればと思っております。町民の皆様にもお力をお借りすることになるかと、その時にご協力お願いいたします。

 <h2>大湫町文化祭</h2> <h3>11月3日(祝・金)</h3> <p>午前9時から午後3時</p> <p>展示の部・芸能の部・お茶席</p> <p>*今年「収穫謝恩祭」の開催はありません。</p> <p>詳しくは配布したチラシをご覧ください。</p> 	<h3>九月の俳句</h3> <p>台風の去りて無残な庭の木々 看取りし日ただ懐かしき彼岸花</p> <p>山口雪子</p> <p>かなかなの声落としゆく夕明り 百舌鳴くや褪せたる屋根の廃校舎</p> <p>天野辰代</p>
--	--

「大湫公民館からのお知らせ」

<p>オススメ！大湫分室の本 「ラマヌジャン探検」</p> <p>黒川信重：刊</p> <p>およそ100年前、インド生まれの天才数学者ラマヌジャンは、わずか30年ほどの生涯で多くの公式を発見した。天才の生涯と数学の魅力をわかりやすく紐解く本です。</p>	<p>ご招待券あります(各2名様)</p> <p>○特別展</p> <p>『人間国宝 加藤孝造陶・画の世界』</p> <p>期間：11月12日(日)まで</p> <p>会場：瑞浪市陶磁資料館</p> <p>(国際陶磁器フェスティバル美濃'17協賛事業)</p>
--	--

国登録有形文化財である住宅を活用しませんか？

～旧森川善章家住宅（通称：新森）の活用方法及び活用事業者を募集しています。～

現在、瑞浪市では、中山道大湫宿を保存活用していく事業を推進するため、宿内にある国登録有形文化財のひとつである「旧森川善章家住宅（通称：新森）」を、文化財としての価値は保持しながら飲食店、ギャラリー、ショップ、工房、交流施設、体験学習施設、創作活動施設、文化施設等に再生し、大湫宿の新たな集客ポイントとして活用することを計画しています。観光振興と地域の賑わいに繋がる「旧森川善章家住宅」の活用方法の提案と、その提案を実施する活用事業者を広く募集しています。

【応募受付期間】

平成29年9月20日（水）～

平成29年11月20日（月）午後5時まで

【応募方法】

応募書類を市役所商工課まで、
郵送又は持参により提出してください。

応募書類は、市役所商工課窓口又は市ホームページから取得できます。

*詳しくは、市ホームページ又は市役所商工課までお問い合わせください。

【応募・問合せ】

瑞浪市経済部商工課 ☎0572-68-9803



リ・アップ“ひよも”だより

10月のお茶のみ会のおさそい

日時：10月4日（水曜日）9：30～11：00頃まで

場所：ふれあいセンター

参加費： 50円

お待ちしております

リ・アップ「ひよも」

9月6日(水)

「それぞれの思いの中で

共有できた至福の一時」

中山道でなくて、

なぜ釜戸に。と大湫

の方は、不思議に思

われていると思いま

すが、下見に来られ

たお役人が峠の多い坂道を二頭立の

馬車は困難との理由で急処下街道の

釜戸に変更されたと。こう前置きされ

ての「明治天皇御巡幸」から幕開けし

た三つの紙芝居。ご覧いただきました方々

から感想を寄せていただきました。

○よかった。その一言につきる。

○牧野さんは声がよく通るので聞き

やすかった。

○最高、戦争を体験しているのでB



29の事は涙が出る。戦争中、西の空を見れば赤い。

電気を切り真暗、その事を思い出した。ちょうど娘ざかりの頃だった。

兵隊さんの見送りに神明様・記念碑・釜戸駅に行った。

汽車の小さい窓から送り出して「家族を頼む」と手を振る。何も言えない気持ちを感じ出した。今居られる幸せに感謝している。

○三つの題、どれも実際にあったことばかりだったので親身に聞くことができた。

○九十歳の牧野さんが張りのある声で自作の紙芝居をやってみえる。その元気に、自分は、自分のできる畑仕事をがんばってやっていることに重ねて考えることができ、またがんばれるという力をもらうことができた。

○紙芝居は、昔子どもの頃聞いたりし

た。その頃の事がいろいろ思いだされた。それだけに集中して聞くことができた。

『特攻隊』行きの燃料しか入っていない。決して戻ることのない。そんな！それでもお国のために、しいては家族を守るため、身を捧げる。その時代は。戦争を体験された方、しなかつた私達、参加した誰もが、牧野さんの紙芝居をとおして、それぞれの思いは異なれども、みんなで共有できた温かい時間でした。



お招きしてよかったですの思いで一杯です。後になりましたが、牧野さんが出兵される十日前に戦争が終わり、こうした機会を共有することができ

たことに感謝します。

健康長寿「八十」ならめでたい

今年も記録的な猛暑が続き、高齢者にとつては過ごしにくい夏だった。近年の異常気象は台風とは別に、各地に集中豪雨があつて被害が続出した。今後異常気象は地球規模で発生すると言われている。

地球上には現在七十億の人が住んでいる。その食料生産に支障が出ると警告されている。引き金になっているのは都市の発達や機械文明の高度な発達による化石燃料の使用増加が挙げられている。

少しでもよい生活がしたい。より楽しい生活がしたいという欲望によって、大量生産・大量消費をする時代であり、化石燃料が使われることにより、このまま大気汚染が続けば地球には人が住めなくなってしまうだろう。

世界各国は排気ガスを減らすため

に話し合いを続けているが、話し合いはまとまっていない。工業先進国のドイツは原発に頼らずクリーンエネルギーで賄っている。

日本でも各所に太陽光発電や風力発電が実用化されており、火力発電に代わるクリーンエネルギーに転換しようとしているが、発電コストが安いと言つて原発の稼働を進めている。六年前に発生した福島原発の処理が出来る発電を行なおうとしている。労働力が減少し、企業が海外に流出する時代、原発の稼働は納得できない。

今までアメリカに次ぐ経済大国と言われて来たが、国民の幸福ランキングでは、世界の五十一位とか。最も幸せな国は、ノルウェイであり、上位にランクされているのは北欧の福祉先進国である。

七十三年前に戦争を放棄している中に、平和ボケになつてしまい、気の緩みから高齢者の医療費は年々増加して、年間四十兆円を超えたとか。医学の進歩と共に長寿者は増加するだろうし、認知症で介護が必要な高齢者も多くなる。百歳まで生きたとしても十年ぐらいは寝たきりとなつて家族の世話になる人が多くなる。

「九十歳、何がめでたい」と言う本を読んだが、九十三歳の時書いた本がベストセラーになつたとか。素直に「めでたい」作者だと思ふ。

今、日本の平均寿命は八十歳を超えた。家族や施設の世話にならなければ生きられない高齢者の実態は、想像以上に深刻であると思わざるを得ない。

天野長三郎



H.29.
10月の集まるう会

大湫町コミュニティ
推進協議会集まるう会

- ★ 10月の太鼓練習は
- ① 10/7(土)は 9時半から大湫公民館でやります。
 - ② 10/14(土)は 釜戸の太鼓メンバー青龍と合同練習します。場所は釜戸の公民館です。9時から練習が始まるので 8時40分に大湫公民館に集合して下さい。

大湫町(11/3)と釜戸町(10/29)の文化祭に太鼓出演します。みんなで大湫・釜戸の文化祭に参加しましょう!

- ① 釜戸町の文化祭 — 10月29日(日)
太鼓「楽」をやります。詳しいことは後日お知らせします。

- ② 大湫町の文化祭 — 11月3日(金)
(芸能の部は太鼓, 展示の部は木工教室の作品と一般手づくり作品を出します。)

太鼓「楽」と「証城寺の狸はやし」をやります。

集合: 9時 おもだか屋

衣装: はおび, 黒ズボン(子供は学校の短パン), はちまき, 腰ひも, たあき

- 11月のお知らせ 11/12(日) さつまいもほりと「石に絵を描こう」教室をやります!! お楽しみに!!
(詳しいことは11月の広報でお知らせします)

区長日記

中仙道ゴルフ倶楽部のチャリテイ夏祭りが、今年も盛大に開催され、若人や子供たちの歌や踊りが私たちの心を温かくしてくれました。いただきましたご厚志は町民の集いの場である「花の森」の整備に活かさせていただきたいと思えます。ありがとうございました。

今月は、全町挙げて秋の奉仕作業や長寿会の環境整備事業など、町内の美化に繋がる事業が目白押しでしたが、お陰様で美しくなった町内に、秋祭りや「オオクテ・ツクルテ」などで来町者をお迎えすることができていることを有難く思えます。これもひとえに町民の皆様の細やかな心遣いの表れと感謝申し上げます。

これで見納めとなります。「大湫小学校舎」の大時計が、今も正確に時を刻んでいます。私たちを見守りながら・・・

区長会長 足立

9月1日 定例区長会・幹事会

2日 中仙道ゴルフ場チャリテイ夏祭り

3日 秋の奉仕作業

7日 多面的機能支払交付金説明会

9日 夢づくり「花の森」整備作業

10日 敬老会・女性消防隊壮行会・米屋整理作業

13日 草刈りボランティア隊休耕田保全管理

15日 第五回オオクテ・ツクルテ実行委員会

16日 オオクテ・ツクルテ看板づくり

18日 大しめ縄づくり・中国人殉難者慰霊祭

19日 長寿会社会奉仕作業・釜中閉校式打合せ会

20日 文化祭実行委員会

21日 夢づくり地域交付金事業報告会

22日 連合区長会・オオクテ・ツクルテ前日準備作業

23日 オオクテ・ツクルテ初日・釜小運動会

24日 オオクテ・ツクルテ2日目

25日 山車の有識者会議

26日 第一回釜戸中学校閉校式実行委員会

29日 カバープランツ植栽事業

〃 オオクテ・ツクルテ前日準備作業

30日 オオクテ・ツクルテ3日目

平成二十九年十月行事予定

日	曜	予	定
日			
一	日	神明白山神社例祭 オオクテ・ツクルテ四日目	
二	月	財産区全員会議	
三	火	リ・アツプ「ひよも」 釜戸小社会見学（一年～二年）	
四	水	東濃ブロック軽スポーツ大会（大 湫ゲートボールチーム出場）	
五	木	定例区長・幹事会	
六	金	集まろう会／竜吟幼児園運動会	
七	土	神田白山権現社例祭	
八	日	* 体育の日	
九	月	おしゃべりサロン 集まろう会太鼓（釜戸にて練習）	
一四	土	足又例祭	
一五	日	衆議院議員総選挙	
二二	日	市パターゴルフ大会（大湫会場）にて	
二三	月	おしゃべりサロン 釜戸町文化祭（～二九日まで）	
二八	土	集まろう会太鼓（釜戸文化祭出演）	
二九	日		
三〇	月	広報委員会	

今月の資源ごみ: 10/24(火) 不燃ごみ: 10/5(木)

編集後記

いつのまにか、季節は秋。日が短くなって朝晩も涼しくなり、暑かった夏がうそみたい。そんな実りの秋は頭を垂れた稲穂が黄金色に染まり収穫を待つばかり。

この時期、大湫は行事が盛んで中々ゆったりと季節を楽しむ事が出来ませんが、せめて美味しいものでも食べて乗りきりませんか。

食欲の秋ですから・・・y

編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会
平成29年10月1日 瑞浪市大湫町 422-1 TEL.0572(63)2360
<http://okute-shuku.jp/>